

⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭59—107199

⑬ Int. Cl.³
F 28 G 9/00

識別記号

庁内整理番号
6934—3L

⑭ 公開 昭和59年(1984)6月21日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑮ 風呂釜の洗滌方法

東京都世田谷区上北沢 5—20—
18

⑯ 特 願 昭57—215237

⑰ 出 願 人 野田哲

⑱ 出 願 昭57(1982)12月 8 日

東京都世田谷区上北沢 5—20—
18

⑲ 発 明 者 野田哲

明 細 書

1. 発明の名称

風呂釜の洗滌方法

2. 特許請求の範囲

風呂釜の上位循環口(A)に吸入口(2)と吐出口(3)をもうけた、乾電池・直流電動等のポンプ(1)の吸入口(2)を接続する。次に浴槽水に薬液を混合せしめ、該ポンプ(1)を作動させる。浴槽内薬液混合水が下位循環口(B)より流入され循環回路が形成され任意時間循環洗滌を行ない、しかる後汚濁水を排出孔(E)より流出させ続いて清浄水を上位循環口(A)より注入して、残濁水を流出させることを特徴とする風呂釜の洗滌方法。

3. 発明の詳細な説明

この発明は風呂釜の洗滌方法に関するものである。

従来家庭内において風呂釜の洗滌清掃は非常に困難であり、長年の使用により内部には、湯垢、人垢人毛等の汚物が附着しヘドロ状汚れになっており極めて不衛生であり、しかもこれらの汚れが

原因で熱効率が悪く燃料の損失も大きい。

このような風呂釜を洗滌するため、水道水の水圧で洗ったり、また高圧ポンプを使用し風呂釜の上位循環口と下位循環口にホースを接続し高圧で洗滌する方法ではその圧力で長年使用した、風呂釜のコフ部分が損傷することも多く又装置も高価で一般家庭では取扱いがむずかしく、専門家に依頼するしかなく従って、洗滌作業を怠りがちであった。

本発明はこれらの欠点、不備を解消するためになされたものでポンプを風呂釜の上位循環口又は下位循環口的一方に取り付けるのみで循環回路を構成し一定時間洗滌を行なう事を特徴とした風呂釜の洗滌方法である。

これらを図面について説明すれば(1)は乾電池もしくは直流電動ポンプで(2)はその吸水口であり(3)は吐出口である。浴槽内水に薬液を混合し、(2)の吸水口部を風呂釜上位循環口(A)に接続する。該ポンプ(1)を作動させれば薬液混合水は下位循環口(B)風呂釜内部(C)上位循環口(A)吸入

口(2)吐出口(3)の順に流れしたがって循環回路が構成される。一定時間循環洗滌後ポンプ(1)の作動を停止し吸入口(2)と上位循環口(A)の接続を外す。次に排出孔(E)の栓(F)を外し薬液混合水を流出させ、上位循環口(A)より清濯水を注入し残汚水を洗い流す。最後に浴槽内を洗って洗滌が完了する。なお上位循環口(A)と吸入口(2)との接続部分にはゴムのような水密性弾性材をもって先細状に形成すれば循環口の嵌合せやすく本発明方法を実施するに好適である。

本発明の洗滌方法は非常に簡単な方法でノリッ
トも多く次にその特徴を述べると

1)乾電池・直流電動ポンプで作動するため、安価な装置ですむ。

2) 高压ポンプと異なり釜を高水圧で損傷することはない。

3) 上位循環口と下位循環口を連通ホースで接続する方法と異なり本発明方法は上位循環口もしくは、下位循環口に吸入口部を取付けるのみで循環回路が構成されるので一般家庭の主婦でも簡単に

使用できる。

4) 吐出口(3)より吐出された薬液混合水は浴槽内に吐出され、浴槽内を対流するので浴槽内の洗滌も同時に出来る。

上記の如く本発明方法によれば洗滌作業が簡単に大きな効果がありその取める実益著大なものがある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例の一工程を示す縦断側面図である。

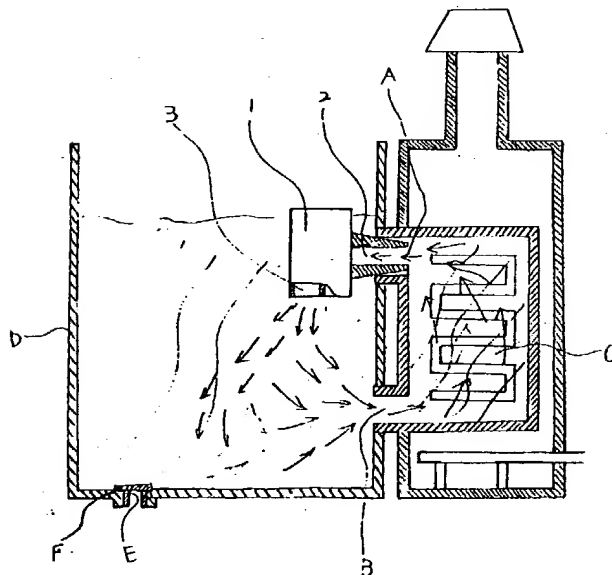
1…ポンプ 2…吸水口 3…吐出口

A…上位循環口 B…下位循環口

C…風呂釜内部 D…浴槽 E…排出孔 F…栓

特許出願人 野田哲

第1回



PAT-NO: JP359107199A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 59107199 A
TITLE: METHOD FOR CLEANING BATH BOILER
PUBN-DATE: June 21, 1984

INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY
NODA, SATORU

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY
NODA SATORU N/A

APPL-NO: JP57215237
APPL-DATE: December 8, 1982

INT-CL (IPC): F28G009/00

US-CL-CURRENT: 134/21

ABSTRACT:

PURPOSE: To provide a simple method for cleaning a bath boiler and a bath tub simultaneously, by providing a dry battery driven pump at the upper circulation port of bath boiler so that a bath water containing a cleaning chemical agent may be circulated from a lower circulation port, and the bath tub may be cleaned with a fresh water after the drainage of dirty water.

CONSTITUTION: A cleaning agent is dosed into the water of bath tub, and the water suction inlet 2 of pump 1 is connected with the upper circulation port A of bath boiler. Upon the pump 1 being driven, the water containing the cleaning chemical agent circulates through the bath tub in the order of lower circulation port B, bath boiler C, upper circulation port A, suction port 2 and outlet port 3, thereby forming a circulation circuit. After the passage of preset time, the pump 1 is stopped and the water containing the cleaning agent is drained out through an outlet port E. Then, a fresh water is poured through the upper circulation port A for washing away a dirty residue water. Finally, the bath tub is washed to complete the cleaning operation. In this manner, the use of dry battery-driven pump can realize an inexpensive and simple bath boiler cleaning method. Besides, because no high pressure means is applied, there is no risk of impairing the bath boiler, and the bath tub can be cleaned simultaneously.

COPYRIGHT: (C)1984, JPO&Japio